

工事番号																	
市長		部長		課長		係長		担当者		設計者		検算者		係員			
令和 7 年度 有収率解析検討業務委託																金抜 設計書	
安曇野市 穂高・明科地域																	
設 計 大 要										施 工 方 法				委 託			
穂高・明科地域有収率解析検討業務 一式										施 工 期 間				日間			
										起 工 予 定 年 月 日				令和 年 月 日			
										完 了 予 定 年 月 日				令和 8 年 3 月 1 6 日			
										契 約 保 証 方 法							
										この設計書で施工機械・仮設材の規格・数量、調査条件等の記載及び「人、h、ℓ、%、日、時」の単位により見積もりのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。 ただし指定した場合を除きます。							

起 工 理 由

配水量解析を含めた施設の現況分析調査を実施し、そこから得られた結果を検証・分析するとともに、区域毎に配水管及び給水管（メーター下流側を除く）の管路・修繕情報等を分析することで、次年度以降の漏水調査の計画・無効水量の削減・対象地域の有効率及び有収率の向上を図るもの

金 円

内消費税 円

		当 初	第 1 回変更	第2回変更
設 計 段 階	積算業務価格			
	消費税相当額			
	積 算 額			
契 約 段 階	業務価格			
	消費税相当額			
	契 約 額			
	増 減			

明細書

費 目	細 別	形 状	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
解析業務費							
直接業務費		設計協議	回	3.00			代価表第1号
		配水分析	箇所	30.00			代価表第2号
		GISデータ精査	k m	566.00			代価表第3号
		有収率分析	戸	19,552.0			代価表第4号
		配水系統分析	箇所	30.00			代価表第5号
		有収率向上計画書作成	式	1.00			代価表第6号
		現地データ測定調査	式	1.00			代価表第7号
		計					
直接経費	安全費	率計上分	式	1.00			
業務原価			式	1.00			
諸経費			式	1.00			端数調整
業務価格計							
消費税相当額			10.00	%			
業務委託費合計							

代価表

第 1 号 設計協議						
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
設計協議						
	測量主任技師	人	0.10			
	測量技師	人	1.00			
	測量技師補	人	0.10			
	測量助手	人	1.00			
	調査車両	日	1.00			
	ガソリン	ℓ	13.00			
	計					

代価表

第 2 号 配水分析						
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配水分析						
	測量技師	人	0.50			
	測量技師補	人	2.00			
	測量助手	人	0.10			
	調査車両	式	3.00			
	ガソリン	ℓ	10.00			
	パソコン&プリンタ	日	2.50			
	計					
	1 箇所当たり	k m/日	10.00			計÷標準作業量(10箇所/日)

代価表

第 3 号 GISデータ精査						
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
GISデータ精査						
	測量技師	人	0.10			
	測量技師補	人	0.50			
	測量助手	人	1.00			
	パソコン&プリンタ	日	1.00			
	施設分析システム	日	1.00			
	計					
	1 k m 当たり	k m/日	30.00			計÷標準作業量(30 k m/日)

代価表

第 4 号 有収水量分析						
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
有収水量分析						
	測量主任技師	人	0.20			
	測量技師	人	1.00			
	測量技師補	人	0.10			
	測量助手	人	0.10			
	パソコン&プリンタ	日	1.00			
	計					
	1 戸当たり	戸/日	1000.00			計÷標準作業量(1000戸/日)

代価表

第 5 号 配水系統分析						
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配水系統分析						
	測量主任技師	人	0.10			
	測量技師	人	3.00			
	測量技師補	人	0.10			
	測量助手	人	0.10			
	パソコン&プリンタ	日	1.00			
	計					
	1 箇所当たり	箇所/日	10.00			計÷標準作業量(10箇所/日)

代価表

第 6 号 有収率向上計画書作成						
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
有収率向上計画書作成						
	測量主任技師	人	0.50			
	測量技師	人	10.00			
	測量技師補	人	0.10			
	測量助手	人	1.00			
	パソコン&プリンタ	日	10.00			
	地形データ	式	1.00			
	計					

代表価

第 7 号 現地データ測定調査						
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現地データ測定調査						
	作業準備	k m	566.00			明細表 1 - 1
	現場下見調査	回	2.00			明細表 1 - 2
	水圧測定	箇所	30.00			明細表 1 - 3
	流量測定	箇所	10.00			明細表 1 - 4
	計					

明細表 1 - 1

[illegible]

明細表 1－2

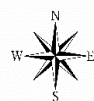
現場下見調査						
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	調査助手	人	2.00			
	調査車両	日	1.00			
	ガソリン	ℓ	13.00			
	計					

明細表 1－3

水圧測定						
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	調査助手	人	1.00			
	調査補助員	人	1.00			
	データロガ	台	9.00			
	調査車両	台	1.00			
	ガソリン	ℓ	10.40			
	諸経費	式	1.00			
	計					
	1 基当たり	基/日	9.00			計÷標準作業量 (9基/日)

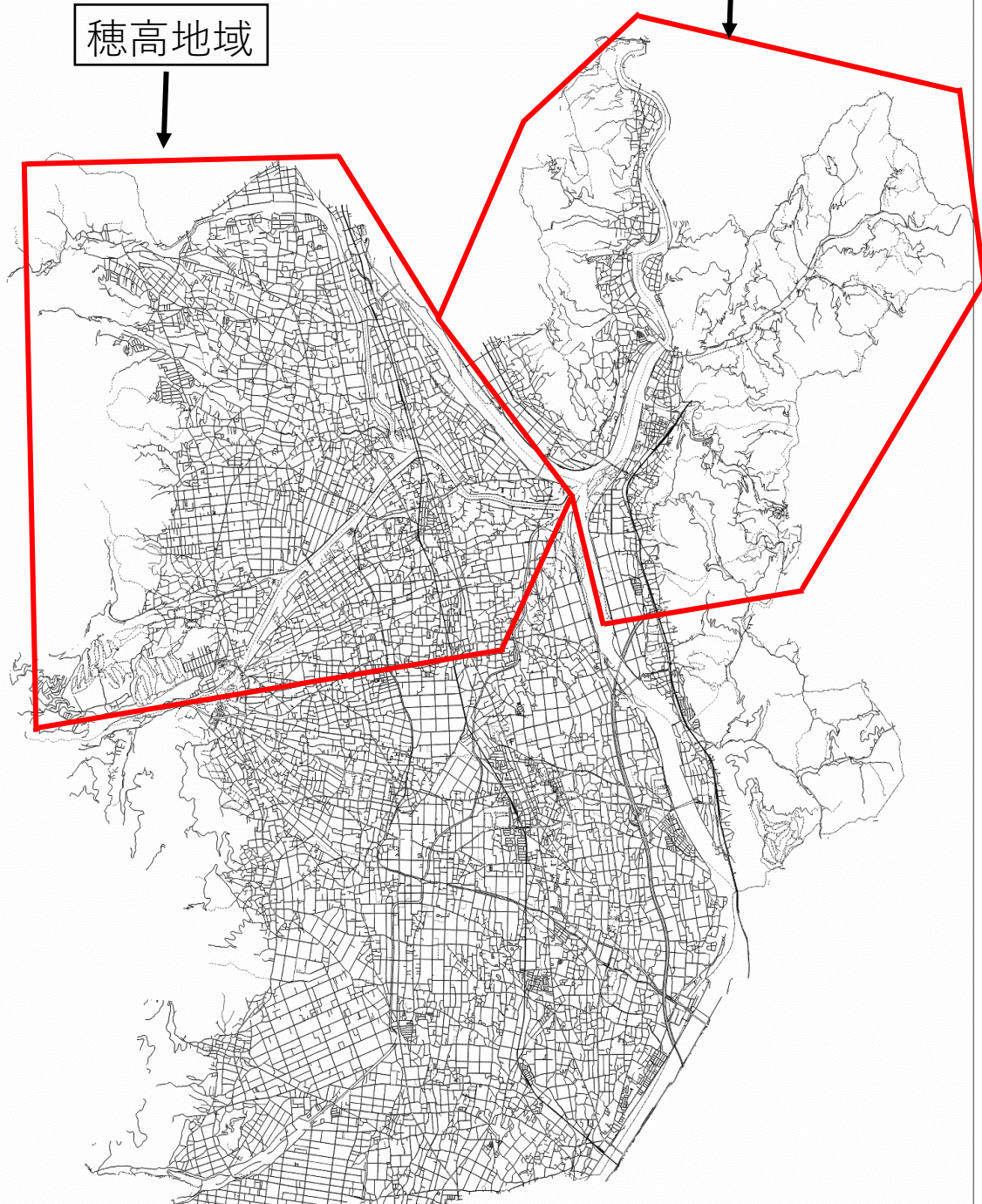
明細表 1－4

流量測定						
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	調査助手	人	2.00			
	超音波流量計	台	3.00			3日間（72時間測定）
	調査車両	台	1.00			
	ガソリン	ℓ	10.40			
	諸経費	式	1.00			
	計					
	1箇所当たり	箇所/日	6.00			計÷標準作業量（6箇所/日）



穂高地域

明科地域



0 500 1500m
1:90000

令和 7 年度
有収率解析検討業務委託
仕 様 書

安曇野市 上下水道部 上水道課

令和 7 年度 有収率解析検討業務委託仕様書

第 1 章 一般事項

1 目的

有収率解析検討業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）は、安曇野市（以下「委託者」という。）が委託する有収率解析検討業務委託（以下「委託業務」という。）について必要な事項を定める。

本業務は、委託対象地域において配水量解析を含めた施設の現況分析調査を実施し、そこから得られた結果を検証・分析するとともに、区域毎に配水管及び給水管（メーター下流側を除く）の管路・修繕情報等を分析することで、次年度以降の漏水調査の計画・無効水量の削減・対象地域の有効率及び有収率の向上を図ることを目的とする。

2 委託業務の範囲

- (1) 施設の現況分析（各水量データ等）、GIS精査、有収率分析、配水系統分析（管路属性情報、修繕情報等）

3 履行場所、調査対象物

履行場所：穂高・明科地域

調査対象物：配水系統 30 箇所（うち穂高 20 箇所、明科 10 箇所）

管路総延長 約 566 Km

給水戸数 19,552 件

4 履行機関

契約日から令和 8 年 3 月 16 日まで

5 委託業務監督員

委託者は、委託業務について指示、承諾及び協議を行う監督員を定め受託者に通知するものとする。

6 受託者の役割

受託者は、契約の履行に当たっては業務委託の意図及び目的を十分に理解した上で、委託業務の諸要素を満足するよう最高の技術を発揮しなければならない。

7 業務従事者

受託者は、委託業務の履行にあたり、委託業務に従事する者（以下「業務従事者」

という。臨時に雇用した者も含む。)について業務従事者届を委託者に提出しなければならない。また、業務従事者の人員配置の計画表を委託者に提出しなければならない。なお、変更が生じた場合も同様とする。

8 業務責任者の選任

- (1) 受託者は、委託業務及び業務従事者を管理監督するため、業務従事者の中から業務責任者を選任し、委託者に提出しなければならない。また、変更が生じた場合も同様とする。
- (2) 業務責任者は、水道維持管理業務に精通し、業務の総括、計画、立案、指導、管理を行い、公益社団法人日本水道協会に認定された水道管路施設管理技士3級以上の資格者で、漏水調査について過去に5年以上の実務経験を有し、かつ常時雇用関係にある者とする。

9 照査技術者

- (1) 受託者は、委託業務全体の照査・点検をするために、照査技術者を選任し、委託者に提出しなければならない。また、変更が生じた場合も同様とする。
- (2) 照査技術者は、業務責任者と同様に水道維持管理業務に精通し、業務の総括、計画、立案、指導、管理を行い、公益社団法人日本水道協会に認定された水道管路施設管理技士2級以上の資格者で、かつ常時雇用関係にある者とする。
また、設計協議等や定例会の参加など年2回以上参加すること。

第2章 委託業務の内容

受託者は、穂高・明科地域において、配水量の分析を行い、次年度以降の漏水調査計画立案の資料とする。

【現況分析】（穂高・明科地域）

1 協議・定例会

現況分析の工程を含めた業務計画書は、契約後2週間以内に監督員に提出すること。

本業務期間中に、委託者との設計協議を初回・中間・最終の3回行うこと。

協議内容は資料等の確認、各分析内容の状況説明、業務状況の進捗協議、他設計内容に関わることについてである。

また、現況と年次作業計画内容の不一致があった場合の修正の協議などを行う定例報告会を3回程度実施する。

2 配水量分析

対象の配水区域における配水量や配水フローを確認し、各水量データ（取水量・配水量・有収水量等）を収集し、データベース化して容易に分析できるような環境を構築すること。

なお、状況に応じて委託者との協議や現地にて状況確認も行う場合がある。

3 G I S 精査

委託者より提供する管路システム情報（G I S データ）の管路・給水 Shape データ、地形データを基に施設分析システムを構築し、管路や配水系統境界、給水メータ等のデータ内容について精査を行い、配水分析で確認した配水フローとも照合し、施設の現況把握、分析ができるようにすること。また流量監視を含めた監視型調査機器の設置箇所検討の際にも活用すること。

安曇野市全域の過去 3 か年及び本業務期間中の漏水修繕の情報を施設分析システムに入力し、安曇野市の漏水の起こりやすい管路傾向についても分析すること。漏水修繕情報入力については、安曇野市全域を対象とする。

なお、状況に応じて委託者との協議や現地確認を行い、異常な箇所が判明した場合には、速やかに委託者へ報告すること。

4 有収率分析

G I S データ精査で構築したシステムの給水メータには、料金システム情報（水栓番号・検針水量・メータ口径・場所等）や水系の情報も反映し、配水系別の有収水量、有収率を算出できるようにすること。

5 配水系統分析

配水区域ごとに管路属性情報（布設年度・管種・口径等）や漏水修繕情報、施設規模、配水量、有収率を分析し、調査・施設更新の優先順位や重要度を検討すること。

6 年次計画作成

1～5の結果を基に、更新計画のための管路更新優先度の選定・漏水防止対策・年度単位での目標漏水防止量の設定等を含めた令和 8 年度に向けた年次計画書を作成、提出すること。

7 現況データ測定

施設の現況を把握するため、水圧測定や対象配水池の現地確認、メータの有無、メータの正確性の確認など含めた流量調査を実施する。

8 報告書作成

業務完了時には次の内容について報告書を提出する。

- ・回収データ（蓄積・分析可能、かつ日本語で判別可能なもの）の分析結果
- ・分析結果から推測される考察及び今後の漏水防止についての提言等

9 成果品

- ・報告書
- ・管路Shapeデータ（本業務で委託者が必要と認めたデータを登録）
- ・給水Shapeデータ（本業務で委託者が必要と認めたデータを登録）

第3章 業務の履行

1 身分証明書

調査に従事する者は、身分証明書を常時携帯し、漏水調査に関係する土地の所有者等の関係者から請求があったときは、これを提示しなければならない。

2 土地の立入り等

受託者は、調査実施にあたり、宅地（公有又は私有の土地）に立入る場合はあらかじめ占有者に対して通知しなければならない。

3 現場管理

- (1) 受託者は、調査実施にあたり、公衆に迷惑を及ぼさないよう十分注意しなければならない。
- (2) 受託者は、調査実施にあたり、地上・地下の既設構造物を損傷しないよう適切な措置を講ずるものとする。
- (3) 受託者は、傷害、火災、その他の事故発生を未然に防止するとともに、労働基準法その他関係法規を守り、円滑に調査を行わなければならない。
- (4) 受託者は、調査実施にあたり、道路上の作業を行うことから、所轄の警察署に道路使用許可を申請し、その許可書の写しを委託者へ提出しなければならない。

4 秘密の保持等

受託者は、本業務の遂行上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。また、受託者は成果品（業務の過程で得られた記録、各種情報等を含む）を委託者の許可なく第三

者に公表、閲覧、複写、譲渡もしくは無断使用してはならない。これは契約の終了又は契約の解除後も同様とする。

5 提供データの貸与

業務遂行に当たって委託者から受託者へ下記の資料を貸与する。

- (1) 水道管路データ（管路Shape・給水Shape）
- (2) 過去3ヵ年漏水修繕データ
- (3) 料金システム情報XLS（個人情報を除いた水栓番号・過去12ヶ月分並びに業務期間中の使用水量）
- (4) 配水データXLS
- (5) 都市計画図データ（市DM）
- (6) その他受託者が必要とし委託者が許可するもの

6 情報資産の返還

委託業務が完了したときは、受託者は委託者から提供された委託業務に係わる情報資産等を遅滞なく返還しなければならない。

7 業務予定表の提出

受託者は、委託業務を履行するにあたり、委託者に対し毎週の業務予定表を提出しなければならない。

8 業務実施状況の報告

- (1) 受託者は、委託業務を履行するにあたり、委託者に対し調査日誌を提出し、委託者と綿密な打ち合わせの上調査しなければならない。
- (2) 委託者が必要と認めたときは、業務状況報告会議を随時開催できるものとする。

9 履行義務

受注者は、仕様書等に明示されていない事項でも、業務の性質上、当然必要なものは負担し、履行しなければならない。

10 関係法令の遵守

受託者は、委託業務の履行にあたり、業務に関する関係法令及び規程等を遵守しなければならない。

11 緊急時の対応

受託者は、勤務時間外における緊急事態の発生に備え、常に緊急連絡網を準備し、

委託者に報告しなければならない。また、自然災害及び水道事故の発生に伴い、委託者から緊急応援要請があった場合は、応じるものとする。

第4章 その他

この仕様書に定めのない事項については、委託者及び受託者が協議して定めるものとする。なお、特別な理由及び緊急を要する場合には、委託者の指示するところによる。

【担 当】 安曇野市上下水道部 上水道課 維持係 西澤 一真
Tel 0263-71-2270（係直通） Fax 0263-72-3176